



県協議会長あいさつ

岩手県スポーツ推進委員協議会
会長 佐藤 勝 士
(花巻市スポーツ推進委員協議会会長)

平成 27 年度岩手県スポーツ推進委員協議会の今年度の始まりにあたり一言ご挨拶を申し上げます。県内市町村のスポーツ推進委員の皆様には、日頃から地域スポーツの推進にご尽力いただいておりますことに心より感謝申し上げます。

また、昨年開催した第 55 回全国スポーツ推進委員研究協議会岩手大会へのご協力に対しまして、改めて厚く御礼申し上げます。有難うございました。

あの全国大会を大成功に導いたのは何であったかを考えたとき、本県スポーツ推進委員の「連絡・調整」と、皆で「成し遂げようとする熱意」、そして全国からお迎えした皆様への「感謝とおもてなしの心」ではなかったかと思えます。大会を通して培われた結束を維持していくことが大切であり、地域においては住民が私達に何を求め、私達は住民に何を伝えるかを常に心に留め活動することが重要ではないかと考えております。

私事で恐縮ですが、県内スポーツ推進状況も分からない中、当協議会会長を仰せつかり 3 年になります。その間スポーツ推進基本計画も改まるなど、戸惑いながらも委員の皆様にご助けられ今日までやってきました。短期ながら、東北ブロック代表理事、全国連合副会長、同専門委員会総務委員長に選出、就任することとなり、全国都道府県の会長さん方と接する中で、全国の活動状況も見知ることができました。今後は、これらの出会いを通して得た知識や経験を、県内スポーツ推進委員の活動に活かしていきたいと考えております。

さて今年度は、各市町村で来年開催される「希望郷いわて国体」のリハーサル大会が数多く行われ、各市町村の委員の皆様も実行委員等として依頼を受けておられることと思えます。このような多忙な状況ではありますが、当協議会でも「ファミリー健康体力向上事業」、「初任者研修事業」という新たな事業を展開し、県内推進委員の資質向上を図って参りたいと思えます。

そして、これまで以上に県や市町村の行政、スポーツ推進委員協議会等とも密接に連携を図り、情報の共有化に努めて参りたいと考えております。

結びに県内スポーツ推進委員協議会等のますますのご発展をご期待申し上げますとともに、委員の皆様お一人お一人のご健勝をご祈念申し上げ、年度の始まりにあたってのあいさつといたします。